

令和 2 年度決算に係る

定期監査
決算審査
資料

令和 3 年 8 月

関西本部

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	職員の定員、現員調べ	1頁
4	役付職員の調べ	1頁
5	主な事業に関する調べ	2～9頁
6	決算資料（総括表）	10頁
7	事業別実施状況調べ	11頁
8	予備費の充用調べ	12頁
9	繰越関係調べ	12頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱調べ	12頁
11	現金の取扱状況	12頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
12	財産に関する調べ	13～15頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	15～16頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	16頁
15	職員駐車場の管理状況調べ	17頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	17頁
17	備品の処分状況調べ	17頁
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	17頁
	(1) 亡失、損傷の報告状況	
	(2) 物品確認の実施状況	
19	貸付金等状況調べ	17頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
20	企業誘致の状況	17～20頁
21	県内物産の展示、宣伝、紹介の状況	20～23頁
22	観光宣伝の状況	23～26頁
23	県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ	27頁
	○ 意見、要望等	27頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和3年4月1日現在)

区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	3.4.1.現在	2.4.1.現在	3.4.1.現在	2.4.1.現在	3.4.1.現在	2.4.1.現在	3.4.1.現在	2.4.1.現在	
定員	6	8	2	2	0	0	8	10	
現員	() 6	(1) 9	() 2	() 2	() 0	() 0	() 8	(1) 11	(前年度)休職1名
過不足(△)	0	1	0	0	0	0	0	1	(前年度)休職1名
臨時的任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度任用職員	8	8	0	0	0	0	8	8	一般事務1名 販路開拓コーディネーター3名 技術コーディネーター1名 就職コーディネーター1名 大学連携コーディネーター1名 産業立地担当参与1名

4 役付職員の調べ

(令和3年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
本部長	高務 裕子	年 月 0 4	
副本部長兼企業立地・関係人口・県立ハローワークチーム長	岡 秀一	0 4	(2年7月)
観光・情報発信・販路開拓チーム長	盛山 勝一郎	0 4	
主幹	尾崎 正高	0 4	出納員

5. 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
鳥取県へ「いらっしゃい」事業	19,420				19,420
将来ビジョン	1 ひらく 地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく (5) 国内外の旅行者が増加するとともに、多様な分野の海外交流が進展				
令和新時代創生戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+rhythm (1) 観光・交流 ①豊かな観光資源を活かした戦略的観光立県				
政策項目	(2) 「関係案内所」開設でボランティア・交流・居住体験など交流促進				

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

本県の観光客誘致や販路開拓にとって非常に大きな商圏である関西圏において、関西の媒体を活用して本県の特徴的な観光地やその時々の特ピックス・ゆかりのキャラクター等を活用した本県のPR活動を行い、本県に対する好感度の向上、宿泊を伴う観光客の増加を図る。

(イ) 事業の実施状況

○関西圏のマスコミを活用した情報発信

年間を通じ、テレビ、新聞等の各マスコミ媒体を活用して発信した。

区分	項目	内容	訴求範囲	時期
テレビ	毎日放送「ちちんぷいぷい」	旬の農産品等を紹介し、併せてプレゼント企画として提供	関西全域	R2年6月外
テレビ	読賣テレビ「そこまで言って委員会NP」	松葉がに、鳥取和牛、鳥取地どりピヨ、星空舞、ご飯のお供、ジェラート、お酒(千代むすび、北条ワイン)を番組内で紹介	全国24局	R2年12月
ラジオ	Kiss FM KOBE「辛坊治郎 Sunday Kiss～私を辛坊さんの故郷・鳥取に連れてって」	辛坊治郎氏とアシスタント2人が鳥取県のイチオシのスポットを巡り、その魅力を番組で紹介。あわせてYouTubeチャンネル「辛坊の旅」で取材の様子を公開。	関西全域	R2年8月
ラジオ	Kiss FM KOBE「辛坊治郎 Sunday Kiss～冬の鳥取・お取り寄せスペシャル」	鳥取の冬の味覚、ローカルフード、ソウルフードを紹介。	関西全域	R3年2月
雑誌	C L a s i s m	冬号の特集記事「鳥取県日本酒蔵を巡る」で、県内の酒蔵や関西にある鳥取ゆかりの店などを紹介した他、鳥取の食を紹介。	関西全域	R2年5月外
雑誌	春びあ関西版「鳥取県特集」	アクティビティを中心とした鳥取県の春夏の魅力を紹介	冊子4万部 抜刷1万4千部	R3年2月

※個別調書のとおり。

○県内団体等と連携した催事による情報発信

市町村など県内団体と連携し、JR大阪駅などで観光PRイベントを実施した。

地域	項目	内容	連携団体	時期
大阪	鳥取県観光PRイベント「まるごととっとり夏あそび」(大阪鶴見)	夏休みに向けた鳥取県の観光PR及び連携団体による物産販売	鳥取市、智頭町観光協会、米子市観光協会、日南町観光協会、皆生温泉応援隊、鳥取県物産協会	R2年 7月
大阪	道頓堀リバーフェスティバル2020(湊町リバープレイス他)	鳥取県内事業者との共同出店による物産販売と鳥取県観光PR	(一社)鳥取県西部活性化協会他	R2年10月

※個別調書のとおり。

○高速道路活用事業

- ・高速道路サービスエリアにおいて、常設枠(4箇所)及び夏休み期間の追加枠(2箇所)で鳥取県観光ガイドマップ等を配架。
- ・サービスエリア内デジタルサイネージを利用して、鳥取の自然などのイメージ発信を実施(7月～8月)。

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベント等は制約がある中での実施となったが、鳥取の自然や特産品のPRなど、状況に合わせた情報発信を実施した。
- ・関西圏の女性に支持されているWebサイト「PrettyOnline」と連携したイベントでは、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し、オンラインイベントとして開催し、鳥取県の魅力発信を行った。(参加人数:50名)

ウ 成果及び効果

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響もある中、県内団体とも連携しながら鳥取県の魅力発信の実施を行うなど、継続的な情報発信を実施することができた。
- ・新たな形での情報発信として開催した「PrettyOnline」と連携したオンラインイベントでは、告知当初から多くの参加者が集まり参加者の満足度も高いイベントとすることができた。また、当日の様子などを参加者にSNSで発信していただくことにより、広く鳥取県の魅力発信につなげることができた。

エ 課題

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復に向け、状況に応じた情報発信の方法、内容などを見極めながら、タイミングを逃さず鳥取県の旬の情報・話題を発信していく必要がある。
- ・近隣に多くの競合エリアが存在するため、他県にはない「鳥取県の魅力」を斬新な切り口でマスコミに発信する他、インフルエンサーなどを活用し広く情報を拡散することが必要である。
- ・SNSによる情報発信など、タイムリーに発信できる手法の活用を充実することが必要である。
- ・鳥取自動車道、山陰道(鳥取県内区間)が無料であること、大阪から鳥取市まで車でもJRでも約2時間半で移動できることに対する認知度が必ずしも高くないため、引き続き、鳥取西道路開通により鳥取県内の周遊がよりスムーズになったことと併せて「鳥取県が近い」ことを企業、個人ともに広く発信していくことが必要である。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
メイドイン鳥取県 関西・中京圏販路 開拓事業	14,098				14,098
将来ビジョン	1 ひらく 地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく (4) 農林水産物のブランド確立と多様な担い手が活躍				
令和新時代創生戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+rhythm (2) 農林水産業 ①農林水産業の活力増進				
政策項目	(1) 農業生産9百億円・製造品出荷9千億円に挑戦				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
鳥取県に近い大消費地である関西・中京圏において、「食のみやこ鳥取県」の認知度向上を図るため、県産食材のブランド化、旬の農林水産物のPR、6次産業化・農商工連携で開発された新商品等の販路開拓を総合的に行う。					
(イ) 事業の実施状況					
A 「食のみやこ鳥取県」ブランド推進事業					
関西の有名高級料理店や、関西・中京圏の百貨店・量販店等において、ブランド化を目指す農林水産物等のPR活動を行った。					
a) 関西で著名な食のプロデューサー及び有名料理人(以下「プロデューサー等」という。)や食関連企業等と連携し、県産食材のブランド化に向けた取組を行った。					
① 県産食材勉強会の開催					
プロデューサー等に対して、旬の県産食材を提案するとともに、ブランド化を目指す県産食材のブランド力を高めるための意見交換等を行った。					
【開催実績】					
回数	店舗	有名料理人 参加者数	提案食材数		
9回	ガンド・効芦屋、鳥取和牛大山不二家心齋橋本店など	延べ27人	延べ82品目		
② 生産現場の視察					
勉強会後に生産現場視察を行い、食材の理解を深めるとともに、生産者と意見交換等を行った。					
実施日：9月30日、10月1日					
場所：和牛肥育農家(大山町)、養鶏施設(琴浦町)、果実栽培農家(琴浦町)、食用花栽培農家(鳥取市)など					
参加者：関西の有名料理人2名(「メゾン・ド・タカ芦屋」高山シェフ、「京料理 たか木」高木シェフ)					
③ 県産食材の販路拡大					
有名料理人のネットワークを活用して、料理人から紹介していただいた料理人4名へ県産食材の提案を行った。					
実施日：3月12日					
発送先：関西の料理人4名(シェ・モリ、芦屋次郎、心根、中国料理 青椒)					
内容：ブランド化食材(鳥取和牛、猪肉、鹿肉、もさエビなど14品目)を提案し、その評価をいただくとともに、新規取引拡大を図った。					
b) 旬の農林水産物のPR及び食育等					
百貨店・量販店等で、県内農林漁業団体等と連携し、旬の農林水産物(らっきょう、鳥取すいか、梨二十世紀 新甘泉、シャインマスカット、柿 輝太郎、花御所、白ねぎ、プロッコリー、ねばりっこ、鳥取和牛、クロマグロ、アカモク、ズワイガニなど)のPRを行った(随時)。また、県内農業団体等と連携し、関西圏の消費者を対象に、旬の農産物の栽培方法等の紹介や県の紹介、調理講習等を行った(らっきょう、1回)。					

B 販路開拓コーディネーターの販路開拓支援事業

a) 百貨店・インショップでの「鳥取県フェア」等の開催

① 百貨店で鳥取県物産協会等と連携し、県内事業者の出展による「鳥取県フェア」を開催し、「食のみやこ鳥取県」の情報発信を行った（8月26日～9月1日：大丸須磨店 他2回）。

② インショップ等におけるPR活動の展開

インショップ等（3箇所）において定期的にPRイベントを行った。

名 称	実施回数
松坂屋高槻店「鳥取マルシェ」	5回
あべのハルカス近鉄本店「鳥取県特産コーナー」	3回
いしはら商店「鳥取チャレンジコーナー」	3回

b) 営業活動

関西・中京圏の買い手企業への販路開拓コーディネーターによる県産品の売込みや、県内事業者の同行営業等を通じて、県産品の定番化や県内事業者の営業活動の支援を行った。

（販路開拓コーディネーターの営業回数 年904回）

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・県産食材ブランド化勉強会でのWebの活用。
- ・量販店等での試食宣伝販売に代わるプレゼントキャンペーンの実施。

ウ 成果及び効果

A 「食のみやこ鳥取県」ブランド推進事業

- ・県内視察が難しい中、県産食材のブランド力をさらに高めるため、県内生産者と料理人とのWeb勉強会を開催し、県内生産者の気付きや意欲向上につなげた。
- ・料理人に県産食材を提案し、定番取引につなげた（鳥取和牛、ジビエ、ねばりっこ等）。

B 販路開拓コーディネーターの販路開拓支援事業

- ・百貨店へ働きかけ、鳥取フェアを新規開催することにつなげた（大丸梅田店、松坂屋名古屋店）。
- ・取引先の開拓に注力し、定番取引につなげた（R2.3月末時点 112品目）。

エ 課 題

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベント、訪問等による消費宣伝活動及び料理人の県産食材評価に基づくアフターフォローに苦慮している。
- ・料理人のネットワークを活用しながら、より効率的に県産食材の取扱店舗を増やしていく必要がある。
- ・内食や巣ごもり需要に対応するため、消費地の動向を県内事業者へフィードバックし、需要に応える販路拡大を進めていく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳			
		起債	その他	一般財源	
大学との連携による就職応援・地域づくり推進事業	801			801	
将来ビジョン	2 つなげる 力をつなげ、結集して、持続可能で魅力あふれる地域を創る (2) 移住定住や関係人口が増加				
令和新時代創生戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ 鳥取+rhythm (1) 移住・定住 ①「移り住みたい」・「住み続けたい」・「帰りたい」鳥取県				
政策項目	(2)「関係案内所」開設でボランティア・交流・居住体験など県外からの交流促進				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
県内企業等への人材確保を視野に入れ、県内企業等への就職支援を主目的とする協定大学等と連携しながら、学生の「Uターン就職の促進に資するとともに、協定大学と連携した取り組みにより本県の課題解決や関係人口増加に繋げる。					
※(公財)ふるさと鳥取県定住機構と連携しつつ実施					
(イ) 事業の実施状況					
【関西圏の大学との連携事業】					
・とっとり就職カフェ(県出身就活生等と内定学生・企業との交流会)(11月～2月)					
時期	場所	参加学生	時期	場所	参加学生
R2.11.14	京都女子大学	4名	R2.12.18	京都産業大学 オンライン	11名
R2.11.18	龍谷大学 オンライン	8名	R2.12.22	関西学院大学 オンライン	3名
R2.12.1	佛教大学	13名	R2.12.23	近畿大学 オンライン	6名
R2.12.4	関西大学(吹田市)	7名	R3.1.7	京都橋大学 オンライン	2名
R2.12.8	神戸学院大学 オンライン	8名	R3.1.13	立命館大学 オンライン	7名
R2.12.9	流通科学大学	5名	R3.1.22	神戸女子大学/短大 オンライン	12名
R2.12.17	甲南大学 オンライン	3名	R3.2.4	武庫川女子大学 オンライン	14名
・業界研究セミナー(理工系学生向けの企業紹介・交流会)※福井県と共催(11月～12月)					
時期	場所	参加学生	時期	場所	参加学生
R2.11.11	関西大学(吹田市)	4名	R2.12.11	立命館大学(草津市)	11名
R2.11.25	龍谷大学 オンライン	6名			
・バーチャル+リアルとっとり就活対策ゼミ(就活生と内定済学生との交流会等、20名参加)(R2.12.13)					
・とっとり・しまねオンライン合同企業セミナー(鳥取側36名、島根側22名参加)(R3.2.6)					
・とっとりWorkWorkバスツアー(県ゆかりの企業視察、若手社会人との意見交換)					
時期	行程	視察先	意見交換	参加者数	
R3.3.25	京都・大阪 2府内	尾池工業(株)、(株)モリタ製作所、ファミリーイナダ(株)	(株)鳥取銀行、(株)アクシス	5名 (2大学)	
・包括協定に基づく連携及びその他の事業					
時期	連携大学	概要			
R2.4.1	龍谷大学	R元年度に3名の学生グループが鳥取県取材した内容をまとめたタブロイド紙EFFECTORを、協定締結10周年記念号として発行した。			
R2.11.1-3	京都女子大学	大学創基100周年を記念して行われたオンライン学園祭、第73回藤花祭の都道府県企画コーナーにコンテンツを提供した。			

R2. 11. 17-24	龍谷大学	鳥取県出身学生を中心に実施している交流会を、協定締結10周年を記念した「とっとりの集い ONLINE」としてホームページ上で開催。これまでの連携事業の振り返りや、鳥取にまつわる雑学などを掲載した。
R3. 3. 11-12	京都産業大学	酒と食文化をテーマにしたシンポジウム (R3. 9. 12) 開催に向け、地域の地酒を研究するゼミの教授等による県内酒蔵等の視察を実施した。

【新たな大学との連携協定の締結】

時期	大学名	備考
R2. 6. 17	佛教大学	就職支援協定
R2. 9. 14	流通科学大学	就職支援協定

【これまでの関西圏の大学等との協定締結状況】

包括協定 (3校)	就職支援協定 (17校)
龍谷大学 (H22. 7) 京都女子大学 (H27. 6) 京都産業大学 (H28. 10)	神戸学院大学 (H26. 2)、立命館大学 (H26. 7)、武庫川女子大学・同短期大学部 (H26. 7)、関西大学 (H26. 11)、同志社大学 (H27. 7)、兵庫医療大学 (H27. 10)、神戸電子専門学校 (H28. 9)、神戸女子大学 (H29. 1)、神戸女子短期大学 (H29. 1)、近畿大学 (H29. 6)、大阪商業大学 (H29. 6)、大阪薬科大学 (H30. 4)、京都橘大学 (H30. 7)、甲南大学 (H31. 2)、関西学院大学 (R1. 8)、佛教大学 (R2. 6) 流通科学大学 (R2. 9)

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・新型コロナウイルス感染症が流行する状況の中、各大学の要望に応じて開催方法を柔軟に対応することで、前年度と同規模の就職支援事業（とっとり就職カフェ・業界研究セミナー）が実施できた。（H30：14回、105名→R1：14回、123名→R2：17回、124名）
- ・包括協定校とのイベントにおいても新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、龍谷大学や京都女子大学ではオンラインで実施し、京都産業大学では教員に限定して県内フィールドワークを行った。

ウ 成果及び効果

- ・新型コロナウイルス感染症が拡大するなか前年度と同規模で実施出来た就職支援事業（就職カフェ、業界研究セミナー）だが、佛教大学、流通科学大学、関西学院大学の3大学が新規の開催となったほか、立命館大学では初めて理工学部がある「びわこくさつキャンパス」での開催となり、1JUターン就職に向けた学生への働きかけ先を広げることができた。
- ・龍谷大学との包括協定締結10周年の機会にあわせて発行された、学内タブロイド紙の鳥取県特集号の他、「とっとりの集い ONLINE」のコンテンツを龍谷大学ホームページにて継続的に掲載し、龍谷大学と鳥取県の繋がりを紙とインターネット媒体で情報発信することができた。
- ・令和2年度は新たに佛教大学と流通科学大学と就職支援協定を締結した。締結校は17大学となり、包括協定校3校と合わせ1JUターン就職支援の体制を更に強化できた。

エ 課題

- ・近年の漸増傾向から平成30年度に減少傾向へと転じた関西圏学生のUターン就職率は、令和2年度に持ち直しをみせている（県出身学生の就職状況等調べ H23：25.5%→H29：34.8%→H30：30.2%→H31：28.1%→R2：32.2%）一方、特に企業が必要とする人材として理工系学生の確保が依然として強く求められており、1ターンを含め幅広く学生の県内就職に向けたアプローチを行うことが必要である。
- ・鳥取県外に進学した本県出身学生への県内就職に向けた情報提供を行う上で、各大学に協力をいただいているが、情報の周知が十分とはいえない状況。ふるさと鳥取アプリ「とりふる」の活用等、引き続きふるさと鳥取県定住機構、県教委と連携した学生への直接的なアプローチがより必要である。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
関西圏ネットワーク形成交流推進事業	1,328				1,328
将来ビジョン	1 ひらく 地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく (1) 時代の変化に応じた新たな需要を獲得できる産業が創出				
令和新時代創生戦略	3 幸せを感じながら鳥取の時を楽しむ 鳥取+rhythm (2) 働く場 ①次世代産業の成長による県経済の持続的発展と商圏拡大				
政策項目	(4) 技術革新・生産性向上・働き方改革等に挑戦する企業支援制度創設				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
関西圏と本県との経済団体間、企業間等の経済交流を一層拡大することで、本県への新規立地や産学官連携及び本県企業の関西におけるビジネスチャンスの拡大を図るとともに、進出企業との関係強化、フォローアップの充実により、増設・県内への拠点集約を目指す。					
(イ) 事業の実施状況					
事業名	決算額	事業内容			
関西発！ とっとり 経済交流 セミナー	1,018 千円	関西財界・進出企業のトップと県行政・経済界のトップの交流と信頼関係の醸成を図った。			
		開催日・開催方法	2/17 オンライン開催		
		参加者	進出企業代表者、関西経済界関係者、関係企業、県内関係団体、行政関係者 等 48名		
商工会議所加入・ 展示会出展	268 千円	関西7商工会議所に加入し企業情報収集とネットワーク構築を図るとともに、展示会に出展した。			
		加入商工会議所	大阪、京都、神戸、姫路、東大阪、尼崎、守口門真		
		出展展示会	Web 技術展 東大阪 11/中旬～2月末 オンライン開催 全体参加人数 のべ約 52,000人		
関西経済連合会との 連携	42 千円	関西経済連合会内に設置された鳥取サポーターチーム(※)と連携し、セミナーを実施した。予定していた県内視察は中止。			
		セミナー	10/20 とっとり発 ワークーションセミナー(会場・オンライン併用)(58名参加)		
		県内視察	(中止)		
※鳥取サポーターチーム……H20年度から関西経済連合会では地域を支援していくため近畿ブロック知事会の会員である府県に対するサポーターチームを結成し各府県との協力体制をとっている。H21年度に「鳥取サポーターチーム」を結成。					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
・「とっとり経済交流セミナー」については、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点からオンラインを利用した開催に変更して企業間の交流や県施策のPRを実施した。					
ウ 成果及び効果					
・関西経済連合会と共同開催した「とっとり発ワークーションセミナー」については、会場開催とオンラインを併用して開催、県内のワークーション関連施設等を関西圏企業に対して広くPRすること					

ができた。(参加者数 58 名(会場 23 名、オンライン 35 名))

エ 課 題

- ・ 県内の雇用情勢は引き続き人手不足の状況にあり、人材の確保が企業誘致を図る上で最も重要なポイントであることは変わらない。引き続き、関西圏からの人材移住や学生のUターン就職の増加に一層力を入れていく必要がある。
- ・ 県内産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、県内企業への波及効果が見込まれる企業の誘致や、本社機能の一部の県内への移転のための取組を一層進めていくとともに新たな支援制度による県内進出企業の細やかなフォローが必要である。
- ・ ワークーションや副業など企業の新たな働き方に対する関西圏企業のニーズを把握し、県内企業や地域との交流等による関係人口の拡大が必要である。

6 決算資料
一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算			現額	計	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越費及び繰越事業費繰越財源充当額							
歳入	雑入	1,124,000	△302,000	0	822,000	744,481	744,481	0	0		
	行政財産使用料	93,000	0	0	93,000	86,320	86,320	0	0		
	合計	1,217,000	△302,000	0	915,000	830,801	830,801	0	0		

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算			現額	計	支出済額 (決算額) B	支出済額の内訳		翌年度繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越費及び繰越事業費繰越額				本庁	出納機関			
歳出	一般管理費	0	0	0	840,031	839,841	0	839,841	0	190		
	県外事務所費	74,529,000	△3,713,000	0	70,816,000	61,640,400	1,000,000	60,640,400	0	9,175,600		
	合計	74,529,000	△3,713,000	0	71,656,031	62,480,241	1,000,000	61,480,241	0	9,175,790		

7 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計 A	支出済額(決算額) B	翌年度繰越額 C	差引残額(不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果・不用額の理由等
(一般管理費) 赴任旅費	0	0	0	840,031	840,031	839,841	0	190	100.0%	関西本部職員の出任旅費
目計	0	0	0	840,031	840,031	839,841	0	190		
(県外事務所費)										
関西本部管理運営費	31,809,000	△ 2,500,000	0	0	29,309,000	25,994,207	0	3,314,793	89.7%	関西本部の管理運営に要する費用【不用額発生理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、出張回数減少、イベントの中止等による不用額の発生
鳥取県へ「いっしょに」事業	22,589,000	0	0	0	22,589,000	19,419,823	0	3,169,177	86.0%	主な事業に関する調べに記載のとおり【不用額発生理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、予定していた事業の実施見合わせ等による不用額の発生
メイトイン鳥取県 関西・中京圏販路開拓事業	15,809,000	0	0	0	15,809,000	14,097,613	0	1,711,387	89.2%	主な事業に関する調べに記載のとおり【不用額発生理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、予定していた事業の規模縮小・中止による不用額の発生
大学との連携による就職応援 地域づくり推進事業	1,448,000	0	0	0	1,448,000	801,157	0	646,843	55.3%	主な事業に関する調べに記載のとおり【不用額発生理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、予定していた事業の規模縮小・中止による不用額の発生
関西圏ネットワーク形成 交流推進事業	2,874,000	△ 1,213,000	0	0	1,661,000	1,327,600	0	333,400	79.9%	主な事業に関する調べに記載のとおり
目計	74,529,000	△ 3,713,000	0	0	70,816,000	61,640,400	0	9,175,600		
合計	74,529,000	△ 3,713,000	0	840,031	71,656,031	62,480,241	0	9,175,790		

- 8 予備費の充用調べ 該当なし
- 9 繰越関係調べ
 - (1) 継続費通次繰越調べ 該当なし
 - (2) 繰越明許費調べ 該当なし
 - (3) 事故繰越調べ 該当なし
- 10 収入証紙取扱調べ
 - 有・無 無
- 11 現金の取扱状況
 - (1) 現金取扱状況 該当なし
 - (2) つり銭の状況 該当なし

12 財産に関する調べ
 (1) 公有財産
 了 土地

(令和3年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動 日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
行政 財産	鳥取県関 西本部	大阪市北区梅田 1-1-3-2200大阪 駅前第3ビル22 階	16.20	39,559,000	増加	R			R	16.20	39,559,000			
計			16.20	39,559,000						16.20	39,559,000			
普通 財産					増加	R			R					
計			0.00	0	減少	R			R	0	0			
合計			16.20	39,559,000						16.20	39,559,000			

イ 建物

行政・普通 財産の 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動 日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
行政 財産	鳥取県関 西本部	大阪市北区梅田 1-1-3-2200大阪 駅前第3ビル22 階	186.74	139,991,000	増加	R			R	186.74	139,991,000			
計			186.74	139,991,000	減少	R			R					
普通 財産					増加	R			R					
計			0.00	0	減少	R			R	0	0			
合計			186.74	139,991,000						186.74	139,991,000			

- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和3年3月31日現在)

前年度未使用枚数	本年度中		本年度未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
63枚	160枚	26枚 34,880円	134枚

※「前年度未使用枚数」63枚は期限切れにより廃棄。

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(令和3年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
交流室 保証金	円 4,055,000	1					円 4,055,000	1	
合計	4,055,000	1					4,055,000	1	

1.3 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
了 土地 該当なし

イ 建物

(令和3年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料		備考	
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	鳥取市業務	大阪府北區梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階	13.2㎡	R2.3.24	H17.3.31		月額 830	0	鳥取市尚徳町116	
	米子市業務		3.3㎡	R2.3.24	S57.7.30		月額 830	0	鳥取市 米子市加茂町1-1	
	倉吉市業務		3.3㎡	R2.3.24	H9.10.1		月額 830	0	米子市 倉吉市葵町722	
	八頭町業務		3.3㎡	R2.3.24	H21.3.26	R2.4.1	月額 830	0	倉吉市 八頭町郡家493	
	鳥取県観光協業務		3.3㎡	R2.3.24	H19.3.30	R3.3.31	月額 830	26,560	八頭町 鳥取市相生町4-411	
	鳥取県物産協会業務		3.66㎡	R2.3.24	H21.4.16		月額 830	19,920	公益社団法人鳥取県観光連盟 鳥取市末広温泉町160	
										文書ID 19- 00311415

	鳥取県産業振興機構業務	3.3㎡	R2.3.24	H9.8.1	月額 830	19,920	一般社団法人鳥取県物産協会
計							
普通財産					月額	86,320	
合計						0	
合計						86,320	

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの) 該当なし

14 借受不動産明細調べ

(令和3年3月31日現在)

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約書の有無	契約の状況		借受先		備考
						借受期間	借料(円)	単価	本年度の借料	
建物	交流室	鳥取県関西本部交流室	大阪市北区梅田1-1-3-220大阪駅前第3ビル22階	217.24㎡	有	H23.6.1 (R2.4.1 ~ R3.3.31)	月額 686,669	8,240,028	大阪市中央区南船場1丁目18番17号 商工中金船場ビル11階 萬里商事株式会社	
合計				217.24㎡			月額・年額	8,240,028		

15 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

17 備品の処分状況調べ 該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 亡失、損傷の報告状況

有 無

(2) 物品確認の実施状況

有 無

19 貸付金等状況調べ 該当なし

20 企業誘致の状況

(1) 企業誘致の条件、目標等

- ・県内経済が将来にわたり持続的に発展していくためには、多様な産業構造の構築を目指し、様々な分野の産業集積を促進することが必要である。特に県内経済への大きな波及効果が期待される成長分野の企業や技術・開発力が高く県内に立地することで本県産業へのより良い波及効果が期待できる企業を訪問するとともに、本社機能の一部移転についても促していく。
- ・また、すでに関西圏から県内に進出している企業についても本社・親会社への訪問を継続的に行い情報の提供・収集を通じて県内での操業状況や雇用動向を把握し、増設を働きかける。
- ・本県の優遇助成制度をはじめとする各種制度、高速道路網の整備状況、境港などのインフラの整備・充実、人材育成・確保に向けての積極的取組等多角的な支援体制等を積極的にアピールする。
- ・関西圏の経済団体（関西経済連合会、7つの商工会議所）に加入しネットワークを拡大し、サポート組織の設置（関西経済連合会）、展示商談会等への出展、県内視察の実施、会報誌・メルマガ等での情報提供等を通じて、県内経済団体・企業との経済交流や企業誘致に活用する。
- ・企業訪問に当たっては、市町村、大学及び産業支援機関と連携し、ワンストップサービスをアピールする。

(2) 企業訪問

①訪問企業数 115社（延べ訪問件数：120社） 3月末現在

② 内訳

区分	既誘致企業 (45社)	令和2年度新規開拓企業 (34社)	その他 (36社)
業種 (主なもの)	製造業（医療、自動車、プラスチック、健康機器等） IT、情報通信関連	製造業（食品、試作機械等） IT、情報通信関連	製造業（医薬品、食品、自動車等）、金融等

(3) 企業の要望、課題等

ア 本県の有効求人倍率は、令和3年1月末で1.22（前年同月1.57）倍で前年を0.35ポイント下回った。また県内の正社員有効求人倍率は、0.96（前年同月1.11）倍で前年を0.15ポイント下回った。有効求人数についても前年同月と比較すると減少傾向は継続しており、雇用情勢は引き続き注意を要する状態にある。

イ こうした状況の中で、本県が産業を振興させていくためには、優秀な労働力の確保と育成が極めて重要な課題となっている。本県が取り組む人材育成や確保のための施策を関西でアピールし、本県の魅力とすることが必要である。

ウ さらに、一定の規模以上の企業を誘致するためには、各自治体にある工業用地や空き工場など情報を共有することが必要であり、市町村などと密接に連携し、チャンスを逃さないようにすることが重要である。

エ 今後も、本県の関西への時間的近接性、南海トラフ地震等大規模災害のリスク分散、東アジアに向けた地理的優位性、手厚い産業支援施策、県内企業や大学等の優れた技術・研究などについて、関西での周知に努め、引き続き、関西圏経済交流推進事業を推進し、将来の成長産業企業を誘致していくとともに、県内への本社機能の一部移転などを誘引していく。

オ 既進出企業に対しては、①撤退の防止、②国内集約（統廃合）の場合にはマザー工場機能の県内誘導、③既存工場の増設等を促進するため、関西本部内にある鳥取市・米子市・八頭町の関西事務所、環境大学大阪オフィス等、さらには銀行などとも連携を図ることでワンストップに取り組めるメリットも最大限活かした活動を行っていく。

カ 鳥取県と関西の企業の受発注拡大を図っていくため、鳥取県産業振興機構と協力し、鳥取県の企業の技術力の周知を図り、ビジネスマッチングの機会を拡大する。そのため、関西経済連合会をはじめとした関西の経済団体との連携を進める。

(4) その他

ア、ネットワーク形成の状況

①関西地区県人会等

関西地区の県人会総会等に出席し、県情報の発信を行った。

名 称	開催期日	備考
関西地区鳥取県人（友）会役員の集い	6月16日（書面表決）、3月18日	関西地区各県人（友）会役員
知事メッセージ文書・動画の発出	7月27日	関西地区各県人（友）会会員宛
大阪鳥取県人会総会、役員会等	9月5日（書面表決）、10月9日	
京都鳥取県友会招魂祭、広報誌編集会議	10月14日、1月23日	
高校駅伝出場高校宿舍激励訪問	12月17日	男女とも鳥取城北高校

※各高校の関西地区同窓会等は新型コロナウイルス感染拡大により中止

②鳥取学出前講座

鳥取の魅力に関西で広く知っていただくため、大阪鳥取県人会と共催で講座を開催した。

開催期日	開催期日	テーマ
第35期	第1回	10月15日 私のまちづくり～「まち」と「ひと」個性が交響するまちづくり～ 三朝町 町長 松浦弘幸氏
	第2回	11月19日 大阪をステップに全国に飛躍した祐生の収集人生 南部町裕生出会の館 副館長 中尾慶治郎氏
※新型コロナウイルス感染症流行のため、4月～9月、12月～3月は中止。		

イ 関西経済連合会と連携したセミナー及び県内視察

期 日	内 容
10月20日	「とっとり発 ワークーションセミナー」 ＜取組紹介＞ 演題：鳥取県におけるワークーション、新しい働き方の取り組み 講師：鳥取県ふるさと人口政策課関係人口推進室長 岡本圭司 ＜講演＞ 演題：新しい働き方としてのワークーションと最新動向

講師：関西大学 社会学部 教授 松下慶太 氏 <事例紹介> 演題：地域における新しい働き方と交流～隼 Lab の事例から～ 講師：株式会社シーセブンハヤブサ 代表取締役 CEO 古田琢也 氏 <クロストーク> テーマ：鳥取でのワーケーションと新しい働き方を考える モデレーター：株式会社オカムラ関西支社 WorkMill コミュニティマネージャー岡本栄理 氏 パネリスト：上記の講師3名 ※県内視察は、新型コロナウイルス感染拡大により中止
--

ウ 関西圏大学との連携事業

名称	開催期日	場所	概要
タブロイド紙 EFFECTOR 発行	4月1日～	龍谷大学	協定締結 10 周年記念鳥取県特集号
大学創基 100 周年記念第 73 回藤花祭	11月1日～3日	京都女子大学 オンライン	オンライン学園祭の都道府県企画コーナー
業界研究セミナー in 関西大学	11月11日	関西大学 千里山キャンパス	県内企業の紹介、企業プレゼン、就活レクチャー・交流会 ※福井県と共催
とっとり就職フェア in 京都女子大学	11月14日	京都女子大学 東山キャンパス	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
ととりの集い ONLINE	11月17日～24日	龍谷大学 オンライン	協定締結 10 周年記念、鳥取県出身学生中心のオンライン交流会
とっとり就職フェア in 深草	11月18日	龍谷大学 オンライン	県内企業・団体による就活レクチャー・交流会
業界研究セミナー in 龍谷大学	11月25日	龍谷大学 オンライン	県内企業の紹介、企業プレゼン、就活レクチャー・交流会 ※福井県と共催
とっとり就職フェア in 佛教大学	12月1日	佛教大学	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 関西大学	12月4日	関西大学 千里山キャンパス	県内企業を交えた就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 神戸学院大学	12月8日	神戸学院大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 流通科学大学	12月9日	流通科学大学	県内企業、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
業界研究セミナー in 立命館大学	12月11日	立命館大学 びわこくさつキャンパス	県内企業の紹介、企業プレゼン、就活レクチャー・交流会 ※福井県と共催
バーチャル+リアルとっとり就活対策ゼミ	12月14日	オンライン	内定学生による就職活動報告、交流会形式による就活セミナー
とっとり就職フェア in 甲南大学	12月17日	甲南大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 京都産業大学	12月18日	京都産業大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 関西学院大学	12月22日	関西学院大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 近畿大学	12月23日	近畿大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 京都橘大学	1月7日	京都橘大学 オンライン	県内企業・団体による就活レクチャー・交流会

とっとり就職フェア in 立命館大学	1月13日	立命館大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会
とっとり就職フェア in 神戸女子大学	1月22日	神戸女子大学 オンライン	県内企業・団体、内定先輩学生等による就活レクチャー・交流会 ※短大生含む
とっとり就職フェア in 武庫川女子大学	2月4日	武庫川女子大学 オンライン	県内企業・団体による就活レクチャー・交流会
とっとり・しまねオンライン合同企業セミナー	2月6日	オンライン	就活セミナーと山陰企業による合同企業説明会・交流会※島根県と共催
京都産業大学による鳥取県内フィールドワーク	3月11日～12日	倉吉市、鳥取市	鳥取の酒と食文化に関するシンポジウム開催に向けた教員2名による調査
とっとり WorkWork (ワワーク) パスポート	3月25日	京都市、大阪市	県ゆかりの在関西企業視察、県内若手社会人との交流会

エ 関西圏の大学との連携に関する協定（就職支援協定）の締結

協定締結の大学	締結日	内容
佛教大学	6月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生に対する県内企業情報、各種就職イベント等の周知 ・ 学内で行う就職相談会、企業説明会等の開催 ・ 学生の保護者に対する IJU ターン就職に関する情報提供
流通科学大学	9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業等における学生のインターンシップ 受入の支援 ・ 学生の就職に係る情報交換及び実績把握 ・ その他学生の IJU ターン就職促進

※(公財)ふるさと鳥取県定住機構を含めた3者協定

オ 移住定住・就職支援に関する事業（大学連携に係るものを除く） 3月末現在

名 称	開催期日	場 所	相談人数
出張相談会	6月10日他、20回	大阪ふるさと暮らし情報センター 及びオンライン開催 (4・5月はコロナのため中止)	17組13名
ナイター相談会	6月3日他、20回	関西本部交流室 (4・5月はコロナのため中止)	8組12名
鳥取来楽暮カフェ	7月18日他、8回	オンライン開催	47組54名
イナコレ inakagurashi × collection	9月5日	シティプラザ大阪	6組9名
鳥取県 IJU ターン BIG 相談会	1月16日・17日	オンライン開催	2組2名
おいでや田舎暮らしフェア	5月30日・31日		【中止】
移住フェア	6月13日		【中止】

2.1 県内物産の展示、宣伝、紹介の状況

(1) ミッション進捗状況

項 目	実績数 (3月末)	ミッションの目標 数値(年間)
①県内事業者の定番取引成約状況	定番商品数 112品目	100品目
②情報の収集・発信数(販路開拓に関する情報・食のみやこ鳥取県に関する情報等)	102回	160回

(2) 県産食材ブランド化の取組

名称	期間	場所	内容	協力機関
県産食材勉強会	8月6日	メゾン・ド・タカ芦屋	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	9月25日	Web接続	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
生産現場の視察	9月30日 ～10月1日	県内	旬の農林水産物の生産現場視察	関西料理店2店舗、各県内生産者
県産食材勉強会	10月8日	ビストロ・レクレ・神戸	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	10月22日	ラクイイッカイ	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	11月17日	郷音	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	12月10日	郷音	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	2月3日	鳥取和牛大山	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	2月5日	寺町コロンボ	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材勉強会	2月18日	Web接続	旬の農林水産物の提案	関西料理店3店舗
県産食材の取引拡大	3月12日	関西4店舗	旬の農林水産物の発送・評価	関西料理店4店舗

(3) 百貨店・量販店等での農林水産物及び県産品のPR

名称	期間	場所	内容	協力機関
鳥取野菜&くだものキャンペーン	6月1日 ～30日	(株)光洋全店	らっきょう、鳥取すいかの購入で鳥取和牛が当たるキャンペーン	J A全農とっとり
すいか販売セレモニー	6月4日	大阪市中央卸売市場	鳥取すいかの関西圏での販売セレモニー	J A全農とっとり、大阪中央青果等
「ちちんぷいぷい」での鳥取すいPR	6月12日	毎日放送	鳥取すいかのPR、視聴者プレゼント	J A全農とっとり
山陰・日本海フェア	6月13日 ～14日	ヤマナカフロンテ8店舗	乳製品、畜肉加工品等の販売	大山乳業農協、大山ハム等
とっとり特集	6月14日 ～15日	(株)光洋全店	らっきょう、鳥取すいか、クロマグロ、ヤマトシジミ、加工品等の販売	J A全農とっとり等
「ちちんぷいぷい」でのクロマグロPR	6月18日	毎日放送	クロマグロのPR、視聴者プレゼント	境港天然本マグロPR推進協議会
阪急三番街×鳥取県 三番街のスイカフェス	8月1日 ～10日	阪急三番街	小玉すいかを使ったメニュー提供、子供向けクイズラリー、観光PR等	J A鳥取中央
まったりうっとり鳥取県フェア	8月26日 ～9月1日	大丸須磨店	梨、焼き鳥、ちくわ、土産菓子、鬼太郎・コナングッズの販売、観光PR等	県物産協会、大黒堂、スカイ、五本松まえば柴
鳥取梨キャンペーン	8月26日 ～9月22日	県産梨販売友好店	梨(二十世紀、新甘泉)の購入で鳥取和牛が当たるキャンペーン	(株)光洋、(株)大丸松坂屋百貨店等

「ちちんぷいぷい」での二十世紀梨PR	8月27日	毎日放送	二十世紀梨のPR、視聴者プレゼント	JA全農とっとり
二十世紀梨初販売セレモニー	8月27日	大阪市中央卸売市場	二十世紀梨の関西圏での販売セレモニー	JA全農とっとり、大果大阪青果等
山陰地方物産展	9月1日 ～10月31日	味の蔵たけとよ	らっきょう漬、レトルトカレー、土産菓子等の販売、観光PR	武豊町商工会、県物産協会、名古屋代表部
食のみやこ鳥取県鳥取フェア	9月2日 ～13日	松坂屋高槻店	梨、ねばりっこ、紅ズワイガニ加工品、大山極み鶏、乳製品、県産品等の販売	JA全農とっとり、県物産協会
中国四国観光物産展	9月5日	千中パル	梨(二十世紀、新甘泉)の販売、観光PR	(株)光洋
食のみやこ鳥取県鳥取フェア	9月9日 ～15日	大丸梅田店	梨、鮮魚、県産品等の販売、観光PR	県物産協会等
「ちちんぷいぷい」での鳥取和牛PR	9月16日	毎日放送	鳥取和牛オレイン55のPR、視聴者プレゼント	JA全農とっとり
県産青果物のPR	9月19日 ～22日	高島屋京都店	二十世紀梨、各種野菜の販売PR	県物産協会
山陰いいものマルシェ	10月4日	JR大阪駅	鬼太郎グッズの販売、観光PR	県物産協会
藤井大丸1周年イベント	10月10日 ～11日	藤井大丸	ボン菓子の販売、観光PR	オーガニックプラザ藤井大丸
道頓堀リバーフェスティバル	10月17日 ～18日	湊町リバープレイス	県産品の販売、観光PR	県物産協会等
-とっとりのお米-「星空舞」ラッキー☆スター☆フェア	10月24日	JR大阪駅	星空舞の販売、プレゼント企画、観光PR等	JA全農とっとり、食みや課等
JR東海グループでの鳥取県フェア	11月2日 ～26日	JR東海グループ4箇所(店舗)	県産食材を活用したメニュー提供、観光PR	JR東海グループ、名古屋代表部
オーガニックプラザマルシェ	11月3日	オーガニックプラザアウクス宮店	県産品の販売、観光PR	ヘルスライフ
鳥取カニキャンペーン	11月6日 ～1月31日	県産カニ販売友好店等	カニの購入又はメニュー注文で鳥取和牛が当たるキャンペーン	とっとりゆかりの店、カニ販売企業等
なんばOCAT物産展 in 中国地方	11月14日 ～15日	なんばOCAT	県産品の販売、観光PR	山陰三ツ星マーケット、AKARI BREWING
鳥取県産ズワイガニ販売PR	11月14日 ～15日	JR名古屋タカシマヤ	鳥取県産ズワイガニの宣伝販売	県漁協、販路課、名古屋代表部
鳥取県産ズワイガニ販売PR	11月20日 ～22日	高島屋京都店	鳥取県産ズワイガニの宣伝販売	県漁協
県産青果物のPR	11月20日 ～23日	高島屋京都店	王秋梨、各種野菜の販売PR	県物産協会
鳥取県産ズワイガニ販売PR	11月25日	高島屋堺店	鳥取県産ズワイガニの宣伝販売	県漁協
鳥取県産ズワイガニ販売PR	11月28日	高島屋泉北店	鳥取県産ズワイガニの宣伝販売	県漁協
オーガニックプラザマルシェ	12月25日	オーガニックプラザ千中パル	県産品の販売、観光PR	ヘルスライフ

そこまで言って委員会 NPでの県産品 PR	12月27日	読賣放送	鳥取県産品の紹介	こころび、福ふく等
「ちちんぷいぷい」での松葉がに PR	1月14日	毎日放送	松葉がにの PR、視聴者プレゼント	県漁協
鳥取うまいもの紀行	1月20日～26日	松坂屋名古屋店	県産品等の販売、観光 PR	県物産協会、こてつや、高塚かまぼこ店等
鳥取づくしスペシャルコースの提供	3月1日～23日	リーベルホテル	県産食材を活用したメニュー提供、観光 PR	はなふさ、東亜青果、大新、大山乳業農協等
あまから手帖へのレシピ本発行	3月23日	クリエテ関西	県産食材を活用した料理と地酒の紹介	祇園さゝ木
阪急情報誌 TOKKへの記事掲載	3月24日	阪急沿線	ハタハタの PR 記事掲載	県漁協

(4) インショップ等での県産品 PR・試食宣伝販売

名称	期間	場所	内容	協力機関
「鳥取チャレンジコーナー」宣伝販売	4月4日	いしはら商店	モニター販売商品(常温8商品、冷凍2商品)の宣伝販売	いしはら商店
鳥取マルシェ	7月3日～4日	松坂屋高槻店	県産品の販売、観光 PR 等	県物産協会
「鳥取チャレンジコーナー」宣伝販売	8月1日	いしはら商店	モニター販売商品(常温8商品、冷凍2商品)の宣伝販売	いしはら商店
鳥取マルシェ	8月7日～8日	松坂屋高槻店	県産品の販売、観光 PR 等	県物産協会
「鳥取県物産コーナー」宣伝販売	8月21日～23日	あべのハルカス	県内事業者2社の商品の宣伝販売	大近
鳥取マルシェ	9月4日～5日	松坂屋高槻店	県産品の販売、観光 PR 等	県物産協会、五本松まえ柴
鳥取マルシェ	10月2日～3日	松坂屋高槻店	県産品の販売、観光 PR 等	県物産協会、五本松まえ柴
鳥取マルシェ	11月6日～7日	松坂屋高槻店	県産品の販売、観光 PR 等	県物産協会、五本松まえ柴
「鳥取県物産コーナー」宣伝販売	11月20日～22日	あべのハルカス	県内事業者2社の商品の宣伝販売	大近
「鳥取チャレンジコーナー」宣伝販売	12月5日	いしはら商店	モニター販売商品(常温8商品、冷凍2商品)の宣伝販売	いしはら商店

(5) 食育

名称	期間	場所	内容	協力機関
らっきょうの食育	5月31日	阪急西宮ガーデンズ	県内産地の紹介、らっきょうの食育	J A 鳥取いなば、J A 全農とっとり等

2.2 観光宣伝の状況

(1) 媒体を活用した観光情報発信の状況

県内の関係団体と連携し、観光・物産等の情報を在阪のテレビ・ラジオ、新聞、雑誌等を利用して関西地域に情報発信した。

また、メールマガジン「まいど！鳥取県関西本部です！」を毎週木曜日に配信し、本県の観光・物産・J・Uターン等に関する情報を発信している。そのほか、関西本部ホームページ、フェイスブックも随時更新し、鳥取県関係情報の発信を行っている。

【放映・掲載実績】

区分	テレビ・ラジオ	新聞	雑誌等	計
件数	14	19	16	49

ア テレビ・ラジオ

媒体名	時期	主なPR内容	備考
毎日放送「ちちんぷいぷい」での視聴者プレゼント	6月12日(金)	鳥取すいか 応募者数:7,996人	委託
	6月18日(木)	境港産天然本マグロ 応募者数:8,938人	委託
	8月27日(木)	二十世紀梨 応募者数:11,510人	委託
	9月16日(水)	鳥取和牛オレイン55 応募者数:5,380人	委託
	1月14日(木)	松葉がに 応募総数:7,878人	委託
ラジオ関西「羽川秀樹ハッスル!」	7月9日(木)	星空舞PR、夏休みに向けた観光PRほか	無料
Kiss FM KOBE「Viva la radio」	7月17日(金)	星取県PR、星空舞七夕キャンペーンPRほか	無料
ラジオ大阪「ハッピープラス」	7月20日(月)	星取県PR、星空舞七夕キャンペーンPR	商品提供
Kiss FM KOBE「辛坊治郎 Sunday Kiss」	8月2日(日)	「私を辛坊さんの故郷・鳥取に連れてって」(水木ロード、皆生温泉、円形劇場くらしフィギュアミュージアム、砂の美術館、食)	委託
	2月14日(日)	「冬の鳥取、お取り寄せスペシャル」(松葉ガニ、白ねぎ、ばばちゃん鍋、牛骨ラーメン)	委託
読売テレビかんさい情報ネットten	9月16日(水)	『街かど☆トレジャー』新甘泉、梨カレー、砂丘らっきょう、板わかめ他	食材提供
ラジオ大阪 30分特別番組「原田旅行公社」	10月17日(土)	道の駅「きなんせ岩美」電話取材 松葉がに他	無料
読売テレビ「そこまですべて委員会 NP」	12月27日(日)	クイズ企画で鳥取県の食材(松葉がに、鳥取和牛、鳥取地どりピヨ、星空舞、ご飯のお供、ジェラート、酒)を出演者に提供	料理等提供
ラジオ大阪お正月旅特番「平田進也・原田年晴の初夢旅行」	1月3日(日)	鳥取県の名所、グルメ、歴史などを紹介	

イ 新聞・情報誌

媒体名	時期	主なPR内容	備考
総合ビジネス紙「フジサンケイビジネスアイ」	4月23日(木) ※5/28、6/29、 7/7、8/13、9/22 再掲	皆生温泉開発100周年	委託 ※同一のデザインで6回掲載
	10月29日(木) ※11/30、12/28、 2/23再掲	蟹取県ウェルカニキャンペーン	委託 ※同一のデザインで4回掲載

チャオ!産経5月号	4月14日(火)	読者プレゼント(とうふちくわ詰め合わせ、鳥取和牛大山食事券)	商品提供
暮らしの百科5月号	5月1日(金)	読者プレゼント(鳥取和牛大山食事券)	商品提供
C L a s i s m (2020夏号) (2020秋号) (2020冬号) (2020春号)	5月31日(日)	鳥取すいか	情報提供
	8月31日(月)	鳥取のフルーツ(梨、柿)	情報提供
	11月20日(金)	鳥取県特集「鳥取県日本酒蔵を巡る」	委託
	11月20日(金)	松葉がに	情報提供
	2月28日(日)	鳥取和牛	情報提供
旬刊旅行新聞	6月1日(月)	星取県	委託
	11月1日(日)	蟹取県ウェルカニキャンペーン	委託
大阪日日新聞、 週刊大阪日日新聞	7月17日(金)	鳥取県観光PRイベント「まるごととっとり夏あそび」イベントと連動した鳥取県PR	委託
	7月25日(土)		
	8月29日(土)		
産経新聞(朝刊)	7月17日(金)	鳥取特集記事、鳥取砂丘 ほか	情報提供
大阪日日新聞 日本旅のペンクラブ 関西西部便り	8月31日(月)	皆生温泉開発100周年	情報提供
スポーツ報知	10月30日(金)	蟹取県ウェルカニキャンペーン ほか	委託
大阪日日新聞おやこ新聞	12月7日(月)	蟹取県ウェルカニキャンペーン	委託
関西ウォーカー	11月20日(金)	蟹取県ウェルカニキャンペーン	情報提供
情報誌「秋ぴあ」(関西版)	9月2日(水)	ウェルカニキャンペーン	情報提供
情報誌「冬ぴあ」(関西版)	11月2日(月)	蟹取県ウェルカニキャンペーン、タクシー周遊キャンペーン	情報提供
情報誌「春ぴあ」(関西版)	2月13日(土)	岩井温泉	情報提供
情報誌「春ぴあ」(関西版)	2月13日(土)	春夏に向けた鳥取県の観光情報(8P冊子綴じ込み)	委託
日帰りドライブぴあ	3月11日(木)	鳴り石の浜	情報提供
PrettyOnline	2月26日(金)	オンラインイベントと連動した鳥取県PR	委託
	3月30日(火)		
デジタルサイネージ、大型ビジョン等での鳥取県イメージ発信	7月~8月の間で各所2週間~4週間	駅構内、商業施設等計15か所180面)	委託
	7月、8月(2か月間)	高速道路サービスエリア2か所3面	委託

※備考欄に「情報提供」と記載してあるものは、県が広告経費を負担せずに実施したものを。

※イベント等で、マスコミへの情報提供によりニュースや記事となったものを除く。

ウ 福利厚生会社媒体

媒体名	時期	PR内容
「福利厚生倶楽部」会員専用ホームページ	2月28日(日)~3月28日(日)	特集ページ、メルマガ、バナー掲出等による鳥取県PR

(2) 各種イベント等への参加及び実施による観光情報発信の状況

関西で開催されるイベントへの参加及び独自イベントの実施により、鳥取県をアピールした。

名 称	時 期	場 所	実施主体	内 容
通天閣星取県PRイベント	7月6日(月)	通天閣	鳥取県	七夕に合わせてピリケンさんに星空舞と星空舞甘酒を奉納、来場者への観光PR
鳥取県観光PRイベント「まるごととっとり夏あそび」	7月18日(日)	イオンモール鶴見緑地	鳥取県・週刊大阪日日新聞社	夏休み向け鳥取県の観光PR
鳥取県フェア	8月29日(土) 30日(日)	大丸須磨店	鳥取県	特産品の販売、鳥取県観光PR
中四国9県観光物産展	9月5日(土) ※6日(日)は台風のため中止	せんちゅうパル	中四国9県	特産品の販売と鳥取県観光PR
道頓堀リバーフェスティバル2020	10月17日(土) 18日(日)	湊町リバープレイス他	大阪活性化事業実行委員会	鳥取県内事業者との共同出店による物産販売と鳥取県観光PR
「星空舞」ラッキースターフェア	10月24日(土)	JR大阪駅	食のみやこ推進課	来場者へのサンプリング等観光PR
OCAT 物産展中国地方編	11月14日(土) 15日(日)	OCAT1F 総合案内所横	湊町開発センター	特産品の販売と鳥取県観光PR
アニメゆかりの地フェスタ	2月21日(日)	難波センター街商店街	難波センター街商店街	鳥取県観光PR
PrettyOnlineとの連携イベント	3月19日(金)	オンライン配信	鳥取県・PrettyOnline	Webサイトと連携した鳥取県の魅力発信イベント(鳥取の日本酒と観光PR)

2.3 県外本部・代表部庁舎に入居している団体等の調べ

(令和3年3月31日現在)

団体名	職員数 (人)	当初入居 の年月日	面積 (㎡)	職員1人 当たりの 面積 (㎡)	使用料 貸付料 (月又は年額) (円)	減免 率	共益費等の 負担方法	備考
鳥取市	3	H17. 3. 31	13. 2	3. 3	0	10/10	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
米子市	1	S57. 7. 30	3. 3	3. 3	0	10/10	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
倉吉市	0	H9. 10. 1	3. 3	-	0	10/10	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
八頭町	1	H21. 3. 26	3. 3	3. 3	0	10/10	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
公益社団法人 鳥取県観光連 盟	1	H19. 3. 30	3. 3	3. 3	26, 560	1/3	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
一般社団法人 鳥取県物産協 会	1	H21. 4. 16	3. 66	3. 66	19, 920	2/3	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
公益財団法人 鳥取県産業振 興機構	1	H9. 8. 1	3. 3	3. 3	19, 920	1/2	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	
公益財団法人 ふるさと鳥取 県定住機構	3	H23. 4. 1	9. 9	3. 3	0	-	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	県委託 事業
公立大学法人 公立鳥取環境 大学	1	R2. 3. 2	3. 3	3. 3	19, 920	1/2	全体の月額使用料× 使用面積/執務室全 面積	

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし

